

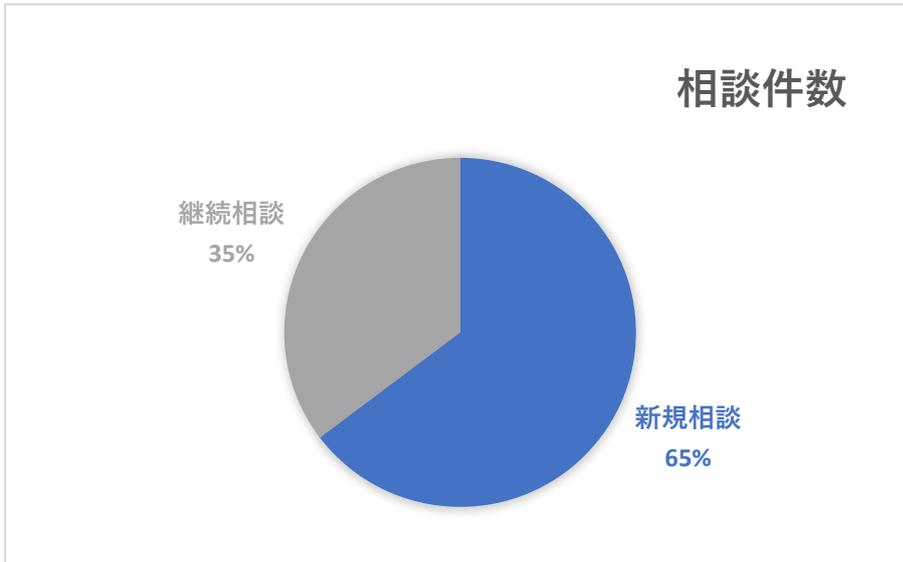
2022年度 東久留米市在宅療養相談窓口・相談業務報告書

1. 相談業務

(1) 相談件数

【表1】

相談件数	2022年度 (2022年4月～ 2022年10月末)	2021年度 (2021年4月～ 2022年3月末)	2020年度 (2020年4月～ 2021年3月末)
新規相談	110	160	143
継続相談	60	79	58
合計	170	239	201

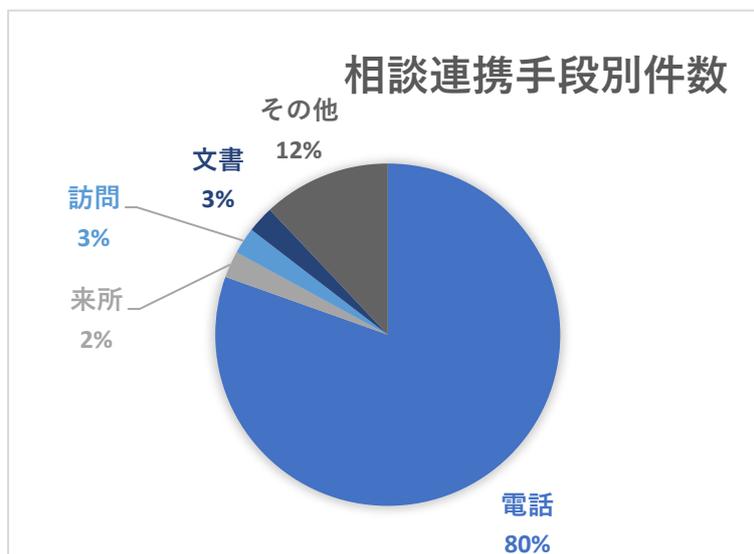


(2) 相談連携手段別件数

【表2】

相談連携手段	2022年度 (10月末現在)	2021年度	2020年度
電話	705	994	821
来所	22	29	39
訪問	22	27	18
文書	22	42	43
その他	105	65	113
合計	876	1107	1034

割合としては大きく変わらず。
 感染症の影響か来所・訪問は
 減少傾向続く。



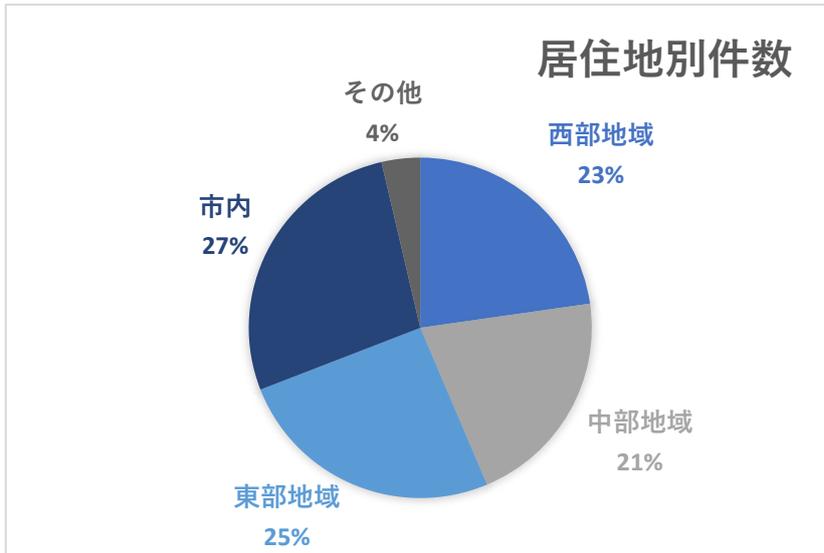
(3) 今年度新規相談110件内訳

① 居住地別件数

【表 3】

療養者居住地区	2022年度 (10月末現在)	2021年度	2020年度
西部地域	25	32	24
中部地域	23	54	45
東部地域	28	36	38
市内	30	28	28
その他	4	10	8
合計	110	160	143

* その他の内訳としては
都内他市 1 件、都外 3 件
(入間市・小田原市・吹田市各 1 件)
すべて家族が東久留米在住であった。



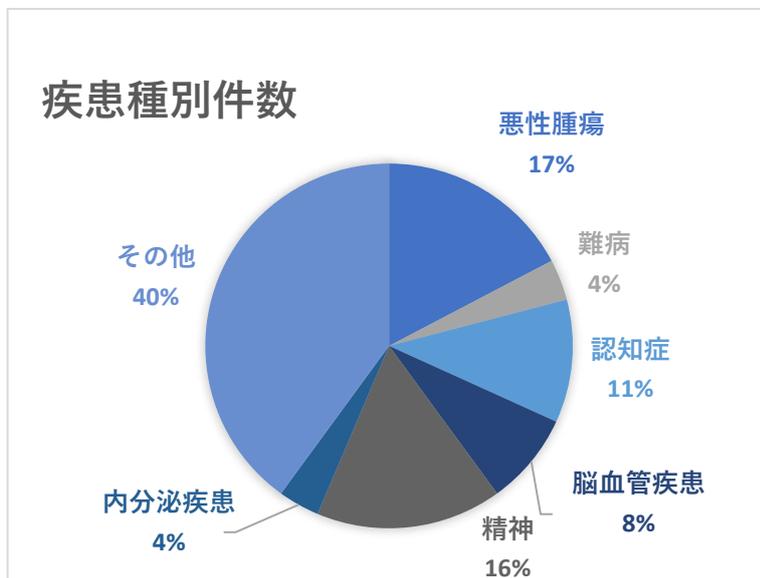
② 疾患種別件数

【表 4】

療養者疾患	2022年度 (10月末現在)	2021年度	2020年度
悪性腫瘍	19	19	36
難病	4	10	9
認知症	12	21	10
脳血管疾患	9	8	9
精神	18	15	15
内分泌疾患	4	3	5
その他	44	84	59
合計	110	160	143

* 主病名での分類。

* 悪性腫瘍の方は2020年度を除き例年減少傾向。特に専門職からの相談では悪性腫瘍のみを理由として困っている方は減少している印象。



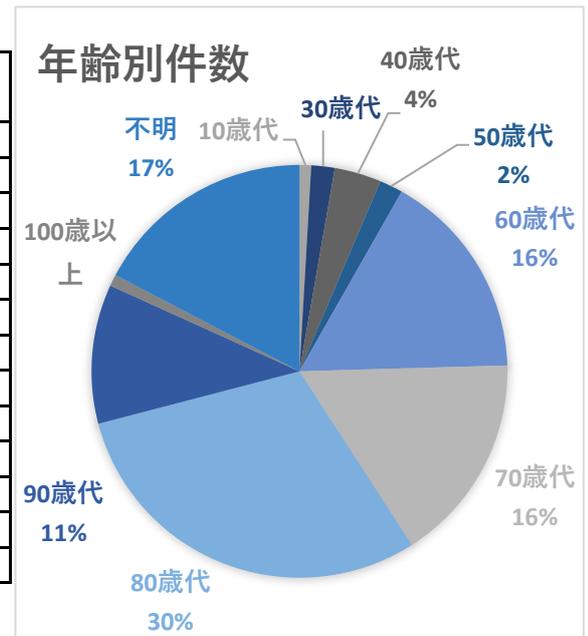
* AYA世代の悪性腫瘍など利用できる社会資源が限られているケース、地元で相談できる先がないケースなど制度の枠にはまらないケースが少数だが存在する。

* 精神科疾患は年々増加。認知症もふくめ、合併症対応が課題。また本人ではなく家族が精神的課題を抱えていることがあるが、本件数には含まれない。

③ 療養者年齢別件数

【表5】

療養者年齢	2022年度 (10月末現在)	2021年度	2020年度
0～9歳まで	0	0	1
10歳代	1	0	3
20歳代	0	1	0
30歳代	2	1	0
40歳代	4	6	5
50歳代	2	8	9
60歳代	18	21	15
70歳代	18	36	31
80歳代	33	58	38
90歳代	12	9	12
100歳以上	1	0	0
不明	19	20	29
合計	110	160	143



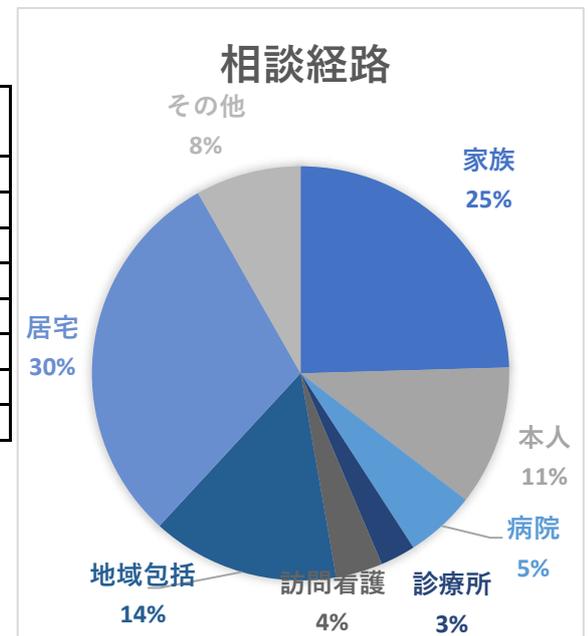
* 療養者の年齢は、70歳代が16%、80歳代が30%と70～80歳代が全体の約半数を占めている。
また年齢不詳者の多くは高齢者と推察される。

* 介護保険対象外（2号保険者の特定疾患なしの方を含む）の方が一定程度ある。
また高齢ではあるが介護保険サービス利用していない方の相談もある。

④ 相談経路

【表6】

相談者職種	2022年度 (10月末現在)	2021年度	2020年度
家族	27	53	43
本人	12	17	14
病院	6	5	23
診療所	3	2	1
訪問看護	4	0	2
地域包括	16	32	21
居宅	33	42	31
その他	9	3	6



* 家族と本人からの相談合計が昨年の45%から36%へと減少している。
10月末現在の合計ではあるが、広報など工夫していく必要があるか。
(ただ今までも市内関係者からの紹介で電話をしたという方も多かった)

* 一昨年急増した遠方病院からの相談が落ち着いた。コロナ禍において家族や地域の情報を
得る手段が減少したところから、体制変化や移動・面会緩和などがされたためか。

⑤ 相談内容別件数

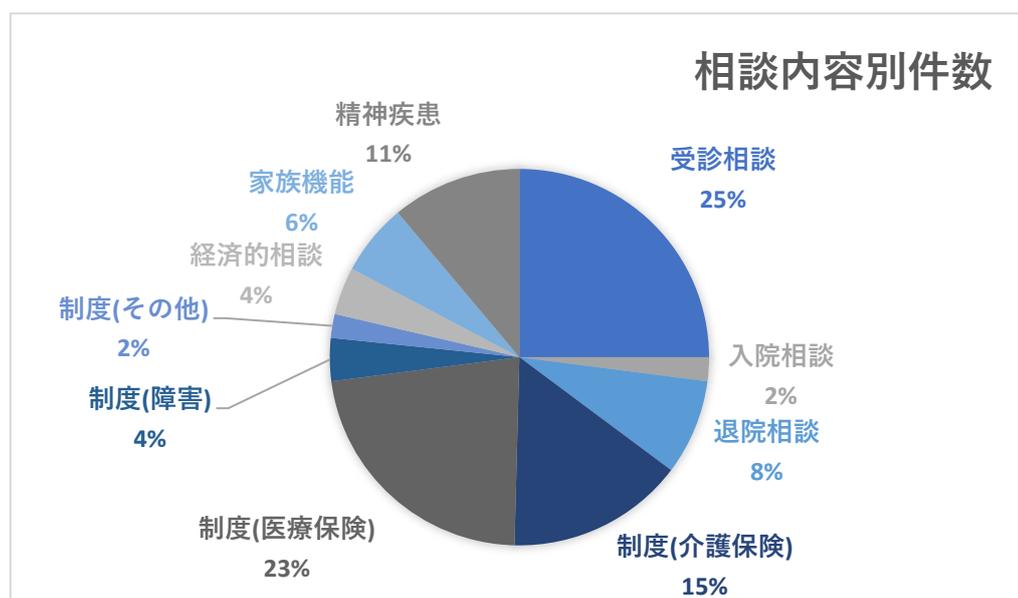
【表7】

相談内容	2022年度 (10月末現在)	2021年度	2020年度
療養相談	61	86	71
受診相談	61	77	44
入院相談	5	9	7
退院相談	20	17	39
制度(介護保険)	37	40	23
制度(医療保険)	55	65	36
制度(障害)	9	14	7
制度(その他)	5	8	7
経済的相談	10	12	8
家族機能	15	9	13
その他	0	9	2
精神疾患	27	31	25

* 課題が重なることにより解決が難しくなりやすい為、複数カウントとしている。

* 主疾患以外の精神疾患はこちらで把握。未診断でも強く疑われる場合にはカウントしている。

* covid流行時期には発熱外来受診や移動手段のない方の発熱対応、入院対象とならない間の対応についての相談などが聞かれた。



* 療養生活に関わる相談が最多。

面会制限を受ける入院を忌避する傾向継続。訪問診療や訪問看護を利用開始に伴う情報提供や医療的デバイスのある方の利用できるデイサービスやショートステイ等の情報提供希望が多い。また経口摂取量低下時の代替手段、在宅療養を続けるのか入院するのか等のACPに関連する相談も多い。また医療的ベストを尽くすことが本人の最善の利益とは限らないような臨床倫理的課題を含むケースもあり、倫理委員会がない地域での対応であるため、関係者への負担が大きかったものと推察する。

* 受診相談についてはどこの医療機関にかかったらよいかという基本的な相談もあるが、本人・家族が受診拒否したり、経済的な問題とからんでの相談などがある。また相談者が把握されている病状に限界があり、本当に適している機能を有する場所・診療科への提案が難しいことがある。通院先等の協力が不可欠と思われるが、本人がそちらへの相談・連絡を拒否する場合も同様。未受診の精神科疾患が疑われるが保健所対応にならず、包括が対応しているケースも散見。

* 入院相談には緊急入院、レスパイト入院、療養型への入院すべての入院についての相談を含むが、専門職からも入院相談については減少傾向続いている。

* 退院相談は自宅退院や他院への転院についての相談ケース。入院先医療機関に退院支援部門があっても窓口へ並行して相談に来る家族がいる。またケアマネからも退院支援部門に直接連絡する前に相談されるケースが多い。必要に応じ包括支援センターと連携して調整するなど、直接支援も含む。

2. 情報収集・提供業務

- ・市内・近隣市医療機関へ訪問診療・往診について情報収集を目的としたアンケート調査を1月以降に実施予定（別紙参照）
- ・専門科の訪問診療または往診の希望が度々あるが、社会資源として不足している状況は継続。（皮膚科、精神科、耳鼻科、眼科等）

3. 在宅医療体制づくりのための連絡・調整業務

- ・医療機関からの退院相談、調整
- ・在宅療養者の入院調整

4. 多職種研修業務

- ・2022年度多職種研修会「もう一度ふりかえって 訪問診療」（12/15）
講師：石橋クリニック 角Dr、黒目川診療所 小原MSW、滝山クリニック 陸川Dr、ひがしくるめ在宅クリニック 山崎Dr、東久留米なごみ内科診療所高世Dr
内容：講師より自院紹介（訪問対象・依頼方法等）＋GW
当日参加者35名（講師含む）
オンライン（zoom）

5. 普及啓発業務

- ・市民向け在宅療養シンポジウム 2023年3月17日開催予定



<訪問診療・往診についてのアンケート> 1枚目		
1	医療機関名	
2	基本情報(連絡先)	〒 【TEL】 【FAX】
3	ホームページ URL	
4	診療科	科 科 科 科 科 科 科 科
5	病床	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり(床)
6	連携担当者	【直通TEL】
7	営業時間	: ~ : 【繋がりやすい時間】 頃
8	往診・訪問診療について	<input type="checkbox"/> 往診のみ(<input type="checkbox"/> 診療時間内 <input type="checkbox"/> 診療時間外 <input type="checkbox"/> 24時間対応) <input type="checkbox"/> 訪問診療のみ(<input type="checkbox"/> 診療時間内 <input type="checkbox"/> 診療時間外 <input type="checkbox"/> 24時間対応) <input type="checkbox"/> 往診・訪問診療両方(<input type="checkbox"/> 診療時間内 <input type="checkbox"/> 診療時間外 <input type="checkbox"/> 24時間対応) <input type="checkbox"/> ケースにより検討 <input type="checkbox"/> 両方行わない
9	受入可能な疾患・状態	<input type="checkbox"/> 終末期(<input type="checkbox"/> 癌 <input type="checkbox"/> 非癌) <input type="checkbox"/> 神経難病 <input type="checkbox"/> 筋ジストロフィー <input type="checkbox"/> 慢性閉塞性肺疾患 <input type="checkbox"/> 脊髄損傷 <input type="checkbox"/> 認知症 <input type="checkbox"/> 精神疾患合併(<input type="checkbox"/> うつ/躁うつ <input type="checkbox"/> 統合失調症 <input type="checkbox"/> その他() <input type="checkbox"/> 合併症のある身体障害者(児)、知的障害者(児) <input type="checkbox"/> 小児(<input type="checkbox"/> 乳幼児(未就学児) <input type="checkbox"/> 小学生 <input type="checkbox"/> 中学生 <input type="checkbox"/> 高校生) <input type="checkbox"/> その他() 【備考】
10	対応可能な医療処置・管理等	<input type="checkbox"/> 酸素療法 <input type="checkbox"/> 膀胱留置カテーテル(導尿含む) <input type="checkbox"/> 人工肛門 <input type="checkbox"/> 人工膀胱 <input type="checkbox"/> 膀胱瘻 <input type="checkbox"/> 経管栄養(<input type="checkbox"/> 経鼻 <input type="checkbox"/> 胃瘻 <input type="checkbox"/> 腸瘻) <input type="checkbox"/> CV(ポート含む) <input type="checkbox"/> 抹消点滴 <input type="checkbox"/> 気切・永久気管孔 <input type="checkbox"/> IPPV <input type="checkbox"/> NPPV <input type="checkbox"/> 経皮ドレナージ <input type="checkbox"/> CAPD <input type="checkbox"/> APD <input type="checkbox"/> 輸血 <input type="checkbox"/> 疼痛コントロール(<input type="checkbox"/> オピオイド製剤可) <input type="checkbox"/> 褥瘡 <input type="checkbox"/> インスリン注射(血糖チェック含む) <input type="checkbox"/> 感染症※保菌(結核、MRSA、ESBL、その他()) <input type="checkbox"/> その他() 【備考】



<訪問診療・往診についてのアンケート> 2枚目		
11	依頼方法・初回の流れ	概ね依頼から初回訪問までの平均日数 (約 日)
12	訪問エリア	東久留米市(<input type="checkbox"/> 全域 <input type="checkbox"/> 一部(具体的に)) 小平市(<input type="checkbox"/> 全域 <input type="checkbox"/> 一部地区) 東村山市(<input type="checkbox"/> 全域 <input type="checkbox"/> 一部地区) 清瀬市(<input type="checkbox"/> 全域 <input type="checkbox"/> 一部地区) 西東京市(<input type="checkbox"/> 全域 <input type="checkbox"/> 一部地区) 新座市(<input type="checkbox"/> 全域 <input type="checkbox"/> 一部地区) 【備考】(<input type="checkbox"/> km圏内等)
13	2021年度在宅看取り数	
14	身寄りのない人及び 医療に係る意思決定が困難 な人※の対応について ※定義はガイドライン参照	<input type="checkbox"/> 不可 <input type="checkbox"/> 後見人がいれば可 <input type="checkbox"/> 地権利用あれば可 <input type="checkbox"/> 本人に判断能力があれば可 <input type="checkbox"/> その他() 院内マニュアルの有無➡ <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 作成中 <input type="checkbox"/> 無
15	PR・得意分野 連携に際し期待することなど	
16	相談窓口へのご要望、 および在宅療養を支援する中で 課題に感じていることなど	
17	専門職への情報公開について (設問1～15に関して)	<input type="checkbox"/> 同意する <input type="checkbox"/> 同意しない
	アンケート回答者について	【部署名】 【回答者名】 【連絡用メールアドレス】

* お忙しい中、ご協力いただき、誠にありがとうございます。